














1048

別紙

陸軍省第四號

六百八日
官報照命

1049

		紙 用 機 回		
件 名	受 贈 領 軍 番 號 省	省 軍 海	省 軍 陸	
			大 臣 	大 臣 
陸海軍總動員物資使用收用令施行規則規定ノ件	關 名	次 官 	次 官 	
		軍務局長 	高級副官 	
		第四課長 第一課長  	整備局長 	
	整備局戦備課 	書記官 	戦備課長 	主査副官 

案

昭和 年 月 日

陸支密

海軍大臣より内閣總理大臣へ協議案

昭和十四年勅令第八百三十八號總動員物
資使用收用令ニ基キ軍機保護上其ノ他軍
事上特ニ必要アル總動員物資ノ使用又ハ收
用ニ関シ別紙之通規定ノ上公布致度此段
及協議候

陸支密第一六二二號

昭和十五年五月廿四日



1051

陸軍省令第 號
海軍

陸海軍總動員物資使用收用令施行規則左ノ通り定ム

昭和十五年五月 日

陸軍大臣 畑 俊 六

海軍大臣 吉 田 善 吾

陸海軍總動員物資使用收用令施行規則

第一條 總動員物資使用收用令（以下令ト稱ス）ニ依ル軍機保護上

其ノ他軍專上特ニ必要アル總動員物資又ハ其ノ生産若ハ修理ニ要スル總動員物資ノ使用又ハ收用ニ付テハ本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條 使用又ハ收用スベキ總動員物資ニ付先取特權、質權又ハ抵

當權ヲ有スル者ハ令第四條第三項ノ規定ニ依リ左ノ事項ヲ届出ツベシ

一 先取特權、質權又ハ抵當權ノ別

二 債務者ノ住所及名

三 當該權利ノ成立又ハ設定ノ時期

四 當該權利ニ依リ擔保セラルル債權ノ額及其ノ履行期

五 其ノ他參考ト爲ルベキ事項

第三條 令第六條ノ規定ニ依ル許可ノ申請ヲ爲サントスル者ハ左ノ

各項ノ區別ニ依リ必要事項ヲ記載シタル申請書ヲ陸軍大臣又ハ海

軍大臣ニ提出スベシ

使用又ハ收用スベキ總動員物資ノ形質ヲ變更スルノ必要アル場合

ニ於テハ許可申請書ニ左ノ事項ヲ記載スベシ

一 當該總動員物資ノ表示

二 形質變更ノ必要アル事由

三 形質變更ノ程度

四 形質變更ノ時期

五 其ノ他參考ト爲ルベキ事項

使用又ハ收用スベキ總動員物資ノ所在ノ場所ヲ變更スルノ必要ア

ル場合ニ於テハ許可申請書ニ左ノ事項ヲ記載スベシ

一 當該總動員物資ノ表示

二 所在場所變更ノ必要アル事由

三 變更前及變更後ノ所在場所

四 所在場所變更ノ時期

- 五 其ノ他參考ト爲ルベキ事項
- 使用又ハ收用スベキ總動員物資ヲ讓渡シ、質貸シ又ハ質權若ハ抵當權ノ目的ト爲シ其ノ他當該總動員物資ニ關シ新ナル處分ヲ爲スノ必要アル場合ニ於テハ許可申請書ニ左ノ事項ヲ記載スベシ
- 一 當該總動員物資ノ表示
- 二 當該總動員物資ヲ讓渡シ、質貸シ又ハ質權若ハ抵當權ノ目的ト爲シ其ノ他當該總動員物資ニ關シ新ナル處分ヲ爲スノ必要アル事由
- 三 讓受人、質借人、質權者又ハ抵當權者其ノ他新ナル處分ニ依リ權利ヲ有スルニ至ルベキ者ノ住所及名
- 四 讓渡、質貸又ハ質權若ハ抵當權ノ設定其ノ他新ナル處分ノ時期
- 五 讓渡、質貸又ハ質權若ハ抵當權ノ設定其ノ他新ナル處分ノ内容

六 其ノ他参考ト爲ルベキ事項

第四條 令第七條ノ規定ニ依ル報告ヲ爲サントスル者ハ左ノ事項ヲ

記載シタル報告書ヲ陸軍大臣又ハ海軍大臣ニ提出スベシ

一 當該總動員物資ノ表示

二 他ノ者ガ當該總動員物資ノ所有者又ハ管理者タルニ至リタル

法律上ノ原因及其ノ原因成立ノ時期

三 他ノ者ガ當該總動員物資ノ所有者又ハ管理者タルニ至リタル

時期

四 新ナル所有者又ハ管理者ノ住所及名

五 其ノ他参考ト爲ルベキ事項

第五條 令第八條ノ規定ニ依ル報告ヲ爲サントスル者ハ左ノ事項ヲ

記載シタル報告書ヲ陸軍大臣又ハ海軍大臣ニ提出スベシ

一 當該總動員物資ノ表示

二 滅失又ハ毀損ノ程度其ノ他使用又ハ收用ニ應ズルコト能ハザ

ル状況

三 滅失、毀損其ノ他使用又ハ收用ニ應ズルコト能ハザル状況ニ至リタル事情

四 滅失、毀損其ノ他使用又ハ收用ニ應ズルコト能ハザル状況ニ至リタル時期

五 其ノ他参考ト爲ルベキ事項

第六條 令第十一條第三項ノ證票ハ別記第一號様式ニ依ル

第七條 當該官吏令第十二條第一項ノ規定ニ依リ受領調書ヲ作成スル場合ニ於テハ已ムヲ得ザル場合ノ外當該總動員物資ノ所有者又ハ管理者ヲシテ立會ハシムベシ

第八條 受領調書ニハ左ノ事項ヲ記載シ之ヲ二通作成シ當該官吏及其ノ作成ニ立會ヒタル所有者又ハ管理者各通ニ記名捺印スベシ

一 受領官廳名

二 受領シタル總動員物資ノ名稱、種類及數量

三 受領年月日

四 受領シタル場所

五 受領調書ヲ作成シタル年月日

六 前各號ニ掲グル事項ノ外當該總動員物資ニ關シ陸軍大臣、海軍大臣又ハ令第十一條第二項ノ規定ニ依リ職權ヲ行フ官衙ノ長ニ於テ必要ト認ムル事項

第九條 令第十四條ノ規定ニ依ル報告ニハ使用スベキ總動員物資ノ引渡アリタル後當該總動員物資ノ所有者ト爲リタルコトノ證據ヲ具スベシ

第十條 令第十五條第一項但書ノ規定ニ依リ返還ノ請求ヲ爲サントスル者ハ返還ノ時期ニ於テ管理者タルコトヲ得ベキ證據ヲ具シタル返還請求書ヲ陸軍大臣又ハ海軍大臣ニ提出スベシ

第十一條 損失ノ補償ヲ請求セントスル者ハ使用ノ場合ニ在リテハ使用期間滿了又ハ使用廢止（令第九條ノ規定ニ依リ使用セザルコ

トノ決定アリタルトキハ其ノ決定一ノ後、收用ノ場合ニ在リテハ
 收用（令第九條ノ規定ニ依リ收用セザルコトノ決定アリタルトキ
 ハ其ノ決定一アリタル後六月以内ニ損失補償請求書ヲ陸軍大臣又
 ハ海軍大臣ニ提出スベシ

使用ノ場合ニ於テ使用ノ期間一年ヲ超ユルモノナルトキハ一年又
 ハ其ノ端數ノ期間毎ニ分割シテ損失補償請求書ヲ提出スルコトヲ
 得此ノ場合ニ於テハ請求書ハ當該期間終了後三月以内ニ之ヲ陸軍
 大臣又ハ海軍大臣ニ提出スベシ

第十二條 損失補償ノ請求書ニハ左ノ事項ヲ記載スベシ

一 損失補償ノ請求ニ係ル總動員物資ノ名稱、種類、數量其ノ他
 當該總動員物資ニ關シ必要ナル事項

二 使用ノ場合ニ在リテハ令第九條ノ規定ニ依ル使用セザルコト
 ノ決定ノ時期又ハ使用開始ノ時期、使用ノ期間及請求ノ基礎ト
 爲リタル期間、收用ノ場合ニ在リテハ令第九條ノ規定ニ依ル收

用セザルコトノ決定ノ時期又ハ收用アリタル時期

三 補償請求ノ事由

四 補償請求額

五 其ノ他必要ト認ムル事項

第十三條 損失補償請求書ニハ損失補償額算出明細書ヲ添付スベシ
受領圖書ノ交付ヲ受ケタル場合ナルトキハ尙其ノ屬ヲ添付スルコ
トヲ要ス

前項ノ添付書類ノ外陸軍大臣又ハ海軍大臣ハ領收證其ノ他必要ト
認ムル書類ノ提出ヲ求ムルコトアルベシ

第十四條 左ニ掲グル官衙ノ長ハ其ノ所掌ニ係ル總動員物費ニ付令
第十一條第一項及令第二十條第一項ニ規定スル職權ヲ行フコトヲ
得

一 陸軍ニ在リテハ陸軍航空本部、陸軍兵器本部、陸軍運輸部、
陸軍被服本廠、陸軍糧秣本廠、陸軍衛生材料本廠、陸軍製絨廠

又ハ臨時陸軍東京經理部

二 海軍ニ在リテハ鎮守府、製港部、海軍艦政本部、海軍航空本部又ハ水路部

第十五條 前條ニ掲グル官衙ノ長ハ令第二十條第三項ノ規定ニ依リ其ノ所掌ニ係ル總動員物資ニ付所屬官衙ノ長ヲシテ令第二十條第二項ニ規定スル職權ヲ行ハシムルコトヲ得

第十六條 令及本令ノ規定ニ依ル報告、届出及請求竝ニ許可ノ申請ニシテ陸軍大臣又ハ海軍大臣ニ提出スベキモノハ第十四條又ハ前條ニ規定スル官衙ノ長ノ所掌ニ係ル總動員物資ニ付テハ之ヲ經由シテ爲スベシ但シ陸軍航空本部長、海軍艦政本部長又ハ海軍航空本部長ノ所掌ニ係ル總動員物資ニ付テハ所管陸軍監督官又ハ海軍監督官ヲ經由スルヲ要ス

第十七條 令第二十條第四項ノ證票ハ別記第二號様式ニ依ル

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

1063

企書院上申第一〇七號

昭和十五年六月三日

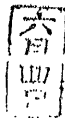
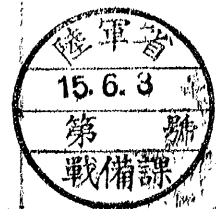
内閣總理大臣 米内光政

陸軍大臣 畑俊六 殿

海軍大臣 吉田善吾 殿

陸海軍總動員物資使用收用令施行規則制定ノ件

昭和十五年五月二十四日附陸支密第一六二二號ヲ以テ協議相成候陸海軍總動員物資使用收用令施行規則制定ノ件異議無之候



内閣

日本標準規格 B5 列